研究実施のお知らせ

2020年8月13日ver.1.0

# 研究課題名

地方中小病院への遠隔集中治療システム導入効果の検証

# 研究の対象となる方

2019年7月から2020年3月の間に那智勝浦町立温泉病院または紀南病院組合立紀南病院に外来または入院診療を受け、担当医が遠隔集中治療に診療相談を行った方

# 研究の目的・意義

日本は世界の他の先進諸国に比べ集中治療室が少なく集中治療専門医が少ないと言われています。遠隔集中治療システムは地方の集中治療室の医師が、集中治療専門医へ遠隔で相談を行うことで、患者の適切な治療方針や転院に関する推奨を受けることのできるシステムです。欧米ではその効果が実証されていますが、日本で、特に地方の集中治療室のない中小病院にとって効果があるかどうかは実証されていません。そこで、今回我々はICUのない地域である紀伊半島半部の那智勝浦町立温泉病院、紀南病院組合立紀南病院へT-ICU社の遠隔集中治療システムの導入を行い、その効果を検証します。

# 研究の方法

集中治療室のない地域である紀伊半島南部の2病院において、T-ICUへコンサルテーションを行った患者のデータを解析し、遠隔集中治療システムが地方の中小病院にとっても有用なシステムであるかどうかを検証します。具体的には、電子カルテ情報やT-ICU社のデータから年齢、性別、相談時間、アウトカム、重症度スコアなどのデータを抽出します。抽出したデータを研究主幹施設である島根大学に集め統計解析を加えて分析を行います。患者様の個人情報は各研究機関で匿名化し、対応表は各施設で保管し、島根大学へは匿名化された状態でデータを移行して解析します。

# 研究の期間

2020年10月（研究許可後）～2022年8月

# 研究組織

この研究は次の機関が参加して行います。

研究代表者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部救急医学講座　　岩下義明

参加研究機関

［研究機関］ ［研究責任者］

那智勝浦町立温泉病院 山本康久

紀南病院組合立紀南病院 原田哲郎

# 情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2021年6月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

# 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究代表者：

島根大学医学部救急医学講座　岩下義明

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

電話　0853-20-2402